

動画生成AIスマートアバター®で、格安迅速に番組制作代行

社内研修や事業説明・業務マニュアル・受付窓口など
伝える業務や効率を補う、働き方改革に

迅速！ 格安！ 番組制作

多言語
対応可

メールで出稿

power@f-bond.co.jp

PPTX・PDF・Wordなど
文字・画像をメールで出稿



見積
発注

納品

自社利用使い放題



<PPTXデータで出稿の場合_見積の目安税別>

(基本料金6万円+1スライド3500円)×諸経費20%

※商用利用はロイヤリティ対象のため事前に相談ください。

さらに

動画生成ツールPC版のユーザー様には
シナリオデータを提供 (再利用・修正・更新が簡単)

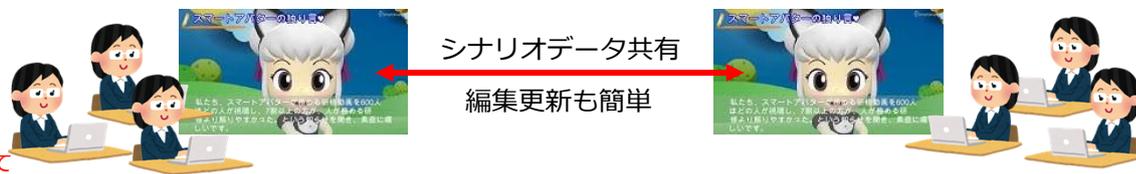
シナリオとは動画を生成するための命令を書いたテキストであるため、PC版と連携すれば、再利用・修正・更新を簡単に済ませます。



動画生成PC版ご案内



PC版で簡単迅速、動画生成し放題
47か国語機械翻訳、31ヶ国語発話連携で伝える業務を補う



AIスマートアバター®について
動画でご案内中!



- フローティングライセンス (インストールフリー) だから複数で利用
- オンプレだから大事な情報が漏洩しない
- 多様なインプット・アウトプットに対応
- シナリオデータ共有で繰返何度でも修正更新が簡単!
- 無償オプション付き (ネットTV・遠隔操作案内)

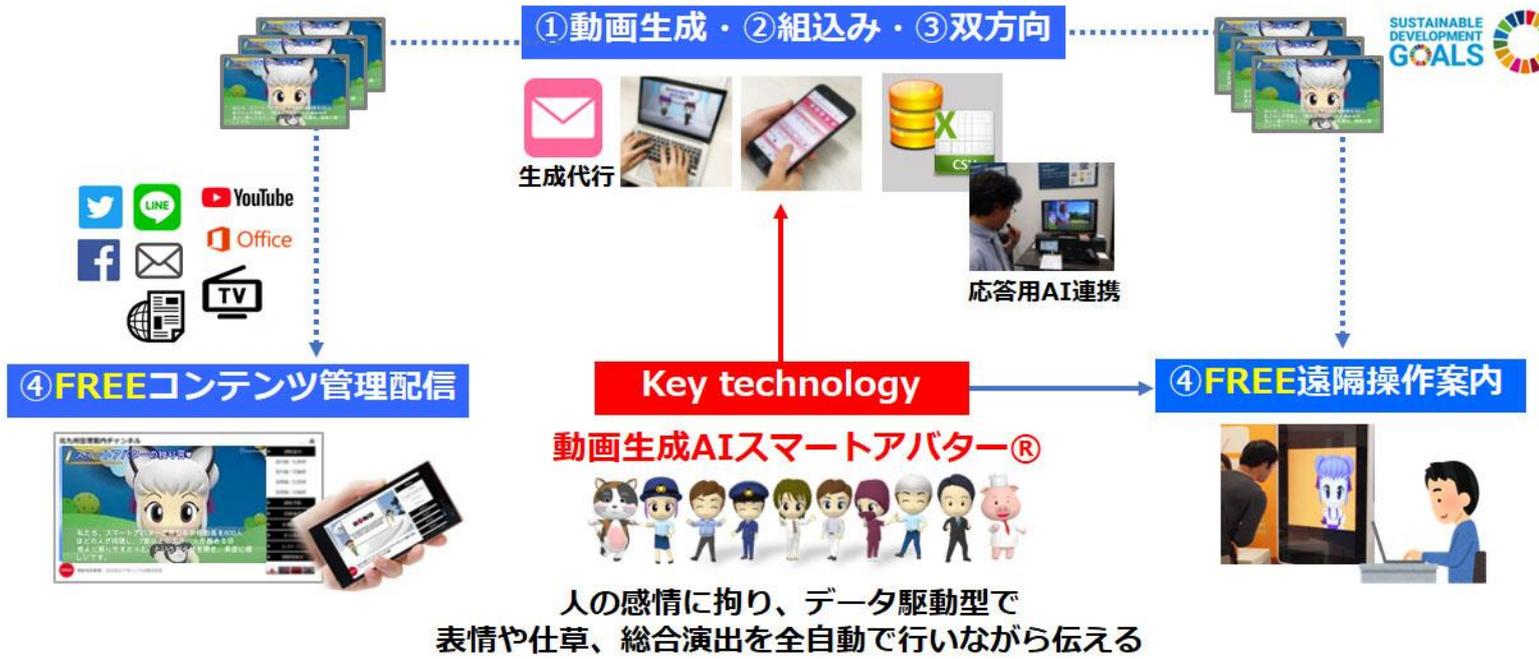


2024年10月現在実績：敬称略 北九州市・新潟市・宮崎県庁・福岡県立筑前高校・東京ガス・ニッセイウェルズ・NTTデータスマートソーシング・東京海上日動・スターフライヤー・りそな銀行・JR西日本・JR東日本パーソナルサービス・富士フィルム・瑞穂・マクセル・東武鉄道・パナソニック・東京海上アセットマネジメント・光文堂・アサヒビール・富士フィルム・日本信号・伊藤忠ケーブルシステム・J:COM・九州工業大学・横浜国立大学・大阪産業大学・青山学院大学・九州産業大学・NTT印刷・小倉城テラス・いごらし歯科イーストクリニック・安川情報九州・インフォマティクス・馬場記念病院・TOTO・MAYASTAFFING 北九州市立八幡病院・SCSK・三菱マテリアル・ウチダエスコ・CHC・高見神社・響灘菜園・NTT西日本・福岡県立筑前高校・福岡県教育センター・教育庁・九電工・三島光産・シードコーポレーション・九建・ケイビックス・シンビーオ 他

BOND

開発元：有限会社BOND <https://f-bond.co.jp>
電話093-561-5521 power@f-bond.co.jp

伝達力に拘る動画生成AI_スマートアバターシリーズ® 特許



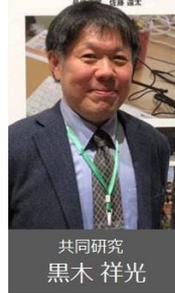
伝える絆を創造する_BOND BRAIN

BOND代表取締役
AIスマートアバター®考案者

日本電気株式会社 (NEC)
リードAIサービスプランナー

九州産業大学
理工学部機械工学科 教授

久留米工業高等専門学校
制御情報工学科



受賞歴

- 2013年 マサチューセッツ工科大学
日本分科会主催第13回MIT-VJ優秀賞 (一位)
- 2014年 キャロラインケネディ駐日大使表彰
日本政策投資銀行コンペティション表彰
- 2015年 経済産業省
自治体×ベンチャーマッチングイベント佐賀県賞。
- 2016年 福岡県新商品認定
北九州市トライアル発注認定商品認定
- 2017年 福岡県ベンチャーマーケット2017特別賞
- 2019年 第31回 中小企業優秀新技術・新製品賞 奨励賞受賞
- 2023年 北九州発、新商品創出事業認定
- 2024年 福岡県新商品の生産による新事業開拓者認定
- 2024年 IT補助金2024 支援事業者認定

保有特許

- ③ ネットTV 販売開始
- ④ 遠隔操作案内ツール 販売開始
- ③ 動画生成ツール：組み込みAPI 販売開始
- ①③⑤パッケージ 北九州空港伝え方改革
- ①④⑥パッケージ 京東京駅遠隔操作案内 スマートアバターアシスト
- ① 動画生成ツール：PCアプリ版 販売開始
- ② 動画生成ツール：WEB版 販売開始

2009 希 2010 勝 2011 正 2012 望 2013 心 2014 福 2015 志 2016 進 2017 輝 2018 進 2019 咲 2020 協 2021 力 2022 愛 2023 為 2024 合 2025 組

- ▲独自AI開発開始 (感情類型DB/表情仕草演出ライブラリ)
- ▲アプリケーション開発開始
- ①誰でもセリフや音声入力だけでキャラクター動画が作れる
- ②動作仕草・番組演出効果は、入力内容をAIが判断して自動演出、カメラワークや照明・背景音楽・効果音の組み合わせも自由
- ③何回でも訂正でき、何回でも作れ、時間も自由、複数言語対応可能、画期的な低コスト動画作成を実現
- ※専門家集団に番組作成を依頼する事無く、繰り返し何度でも作れる
- ④しかも同時に複数端末に配信できる
- ▲入力支援装置、入力支援方法及びプログラム (日・米・中・韓・台 特許査定済)
- ▲番組画像配信システム、番組画像配信方法及びプログラム (日本特許査定済)
- ▲商標登録済「マーク+スマートアバター」
- ⑤テレビ放映機により、新規情報を選択して、新規情報を反映、新規番組に自動切換えて任意情報を配信。一緊急時対応、天気変化など、即興の動画配信が、人手によらずでできる画期的な特許
- AIによる状況変化を踏まえた適時適切な動画配信
- ⑥これまでの感情類型データベースなどを利用して、番組を自動生成する技術を活かしてリアルタイムで番組を自動生成する技術を開発。生放送でも、生配信でも、ごく少数のスタッフで、多くの映像データを利用して放送や配信することができる。
- ▲番組制作装置、番組制作方法及びプログラム (日・中・米 特許査定済)
- ▲番組作成方法、番組作成装置及びプログラム (日・米・中 特許査定済)
- ▲商標登録済「スマートアバター」
- ▲商標登録済「Smartavatar」
- ▲実用新案サーバー装置(日本特許査定済)
- ⑦顧客の対応数が多く、多様性もあり、対応全般が一時的ではない場合、スマートアバターが、職員に代わってWEBルートで、顧客の属性に合わせた説明を行うためのサーバー装置
- ・職員は、本部サーバーから説明動画を選択
- ・見込客・既存客に沿った追加の説明動画を本部サーバーに投稿、サーバーで動画データの結合処理をおこない、それを顧客宛WEBルートで届ける。
- ・送付された顧客は、WEBシステムから申込など手続きを行う
- ・受付完了のご案内と説明動画を届ける
- ・後、状況に沿ったアフターフォローもWEBルートで届けることで、職員やコールセンターの負担軽減も図れる。

教育装置、教育方法及びプログラム (特許査定中) ▲

- ⑧業務マニュアルの整備や、チャットボットなどの利用において、聞き手に必要な専門知識を伝えることに加えて、その専門知識が正しく伝わるように表現を工夫することにある。一般に、専門家の知識は、正しく伝えようとするほど、聞き手にとって理解が難しいものとなる。聞き手の状況に応じて、聞き手が受け取りやすくなるように専門知識を表現することで、聞き手の理解が進むようにすることができる装置。